

問寒別生涯学習センターの整備概要について

問寒別生涯学習センターを、現在の施設の東側に隣接している老人福祉センターとゲートボール場を解体・撤去した跡地に、53台程が駐車できる駐車場を有する施設として整備します。

施設内部を、ロビー・図書コーナー機能、会議研修機能、講演発表機能、施設管理機能、災害時避難所機能と機能別に整備します。

施設中央にロビーと図書コーナーを一体として配置し、展示・閲覧コーナーやポーチを設け、気軽に利用できるスペースとしました。

会議研修機能として、研修室2室（洋室1・和室1）、調理実習室を配置し、研修室と調理実習室の間はガラス戸で仕切り、様子をうかがえるようにし、容易に移動ができるよう引戸も設置します。

研修室（洋室）には陶芸用の流し台を設置します。

講演発表機能として、多目的ホールを用途に合わせて間仕切りで分割できるようにし、ステージは壁収納型とし、子育て支援活動や文化祭、冠婚葬祭等で利用することができます。

施設管理機能として、事務室、書庫、物品庫、トイレ、収納庫、ヒートポンプ・機械室、車庫等を整備します。

災害時避難所機能では、非常食備蓄庫を整備し、非常食、毛布、水袋や石油ストーブを備蓄します。また、電気室に非常用自家発電機を設置し、停電時に一部の照明とコンセントをカバーいたします。

今後のスケジュールとしては、平成26年度に実施設計をまとめ、平成27年度工事着工、平成28年4月には供用開始を予定しています。

